

数学科の授業について

岐南中学校 数学科

数学科では、物事について、筋道を立て、道理にかなった考え方ができるようにすることが、大きなねらいです。問題を解く技術や、テストの答えを上手に早く出すことだけが目的ではありません。そのために、途中の筋道を立てて考える過程を大切にします。

そこで、授業の流れは、次のようになるのが基本です。

- ① 問題場面から、「わかっていること」「わからないこと」が何かを見つける。
- ② これまでに学習してきたことと「同じこと（似ていること）」「違うこと（初めてのこと）」が何かを考える。
- ③ ①のことをわかるようにするには？ということ（疑問）から、課題をつくる。
- ④ まずは、②の「同じ（似ている）」ことから、使えることがないかを、自分で考えてみる。
その時、表・式・グラフなどに表すことができないか、表したら、そこからどんなことがいえるかをノートに書いて残していく。
- ⑤ 仲間と考えを交流して、あいまいな部分があればはっきりさせ、いつでも言えることが確かめる。
- ⑥ 課題に対する「まとめ」はどうなるか考える。
- ⑦ 学んだことがわかったか、練習問題で確かめる。

ですから、ノートには自分の考えたことが中心に残っていくはずですが、また、仲間との交流から気づいたことも多く書かれていくといいでしょう。

【ノートの使い方について】

- 5mm方眼を使います。（基本は、1時間で見開きですが…）
- 左端1行目に、日付等が書けるよう、縦に線を引いておきます。
《ノートに書くことは…》
 - 1：一行目は「その時間の題」
 - 2：二行目から「問題」（文章や要約、図などの場合もあり）
 - 3：そのあとに、「わかっていること」「わからないこと」「解決に使いそうなこと」など
 - 4：「課題」は赤線で囲む。
 - 5：自分の考えを、図・表・式・グラフなどを用いながら書く。
（言葉や数、矢印などで表現していく習慣を付けましょう）
 - 6：仲間との交流で、はっきりしたことやわかったことを追加してかく。
※ 黒板でもポイントになる言葉などは黄色で書くことが多いです。
ですが、ノートには赤色で書きましょう。
 - 7：「まとめ」は青線で囲む。
 - 8：取り組んだ「練習問題」を残しておく。
 - ⑨：授業の振り返りを、文章で書く。（ここまでできたら、最高です！）

※黒板に書かれたもののまる写しだけでは、なかなか身につけていきません。「考える」ことを嫌がらず、頑張っていくことが、実は力をつける近道なのかもしれませんよ。

⇒ でも、『わからない』から、「何もしない」が一番×。わからないことをそのままにせず、ぜひ「声」に出してください。みんなでわかるようになっていくのも、授業で大切なことです。

☆ 特に、④～⑥の部分に力を入れていけたら、「自ら学ぶ」授業になっていくと思います。学年末の最高の授業づくりに向けて頑張っていきましょう。

【評価について】

- 成績は、これまで通り5段階で評価します。そのため、4つの観点をABCの3段階でみて判断していきます。

関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> • 提出物 • 授業の姿（挙手・発言の姿とその内容、仲間とのかかわり方） 	※テストの得点
見方・考え方	<ul style="list-style-type: none"> • 文章から数学的に考える（順序よく、根拠をはっきりさせて説明する） 	
技能	<ul style="list-style-type: none"> • 計算や作図など、正確に（できれば素早く）できる 	
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> • 数学の用語や公式など、正しく覚えることができる 	

- 単元テストと期末テスト、提出物と授業の姿等を総合して判断します。

＜提出物について＞

*基本的には、単元テストの日に「ノート」「数学ワーク」「問題集(数学の学習ノート)」を集めます。(単元テストは2単元まとめて実施となるかもしれませんが)

*いずれも、5段階での評価をしていきます

→ノートは、「黒板に書かれたことだけ」のものだと「3」

ワーク・問題集は、「1回、範囲の内容に取り組んである」もので「3」

とします。「2日目に取り組んでいる」「やり直しがきちんとしてある」「気を付けること(ポイント)を記入している」など、努力したことや身に着けようという意欲の感じられるものであればプラスして判断します。

【臨時休業中の学習について】

＝ 1年生 ＝

- 教科書の巻末に、「小学校の復習」があります(P282～)。この期間を利用して、小学校での学習をしっかり覚えなおしておきましょう。

＝ 2年生 ＝

- 1年生の教科書P214～P236の「立体の体積と表面積」をよく読んで、ワークなどに取り組んでおきましょう。また、2年の教科書の初めの単元「式と計算」も予習しておきましょう。

＝ 3年生 ＝

- 2年生の教科書P184～の「確率の求め方」以降を、よく読んでワークにも取り組んでおきましょう。また、3年の教科書の初めの単元「多項式」も予習しておきましょう。

☆ みなさん、1年間よろしくお願ひします。一緒にがんばりましょう。